

Exploring potential of halide perovskite materials in solar cells and thermoelectric devices

プレブオチル, バダムガラブ

<https://hdl.handle.net/2324/7329457>

出版情報 : 九州大学, 2024, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



工学府長 殿

審査委員長 (応用化学 専攻長)

氏 名 安達千波矢

学位論文審査結果の報告 (甲)

1 論文審査の投票結果及びその担当者

学 申 請 位 者	ふりがな 氏 名	バダムガラブ プレブオチル 平成・令和 3年10月 進学・編入学 Badamgarav Purev-Ochir		
	専 攻	応用化学専攻		
論文題名		Exploring potential of halide perovskite materials in solar cells and thermoelectric devices (太陽電池および熱電デバイスにおけるハライドペロブスカイト材料の探索)		
審査機関の 組織及び 投票結果	審査委員会 構成員	1 6 名	出席者数	1 6 名
			不在投票者数	0 名
	投票数	1 6 票	可 1 6 票, 否 0 票	
判 定		合 格 , 不合格		
担当者 (審査 委員会委員) ○印は出席者 △印は不在投 票者	○林 克郎 教授	○小江 誠司 教授	○安田 琢磨 教授	
	○加地 範匡 教授	○君塚 信夫 教授	○木戸秋 悟 教授	
	○石原 達己 教授	○藤ヶ谷 剛彦 教授	○田中 賢 教授	
	○田中 敬二 教授	○後藤 雅宏 教授	○藤川 茂紀 教授	
	○安達 千波矢 教授	○神谷 典穂 教授		
	○星野 友 教授	○畠越 恒 教授		
備 考				

(別紙様式 5 - 甲)

2 論文調査の結果の要旨

論文調査委員	主 査 九州大学 教授 安達 千波矢 副 査 九州大学 教授 林 克郎 〃 九州大学 教授 藤ヶ谷 剛彦
論文調査の結果の要旨	(400字以内) 本研究は、ハライドペロブスカイト材料を用いた太陽電池の動作機構及び劣化機構の解析を進めることで、デバイスの初期特性及び耐久性の向上に成功している。本研究で得られた知見は、高耐久ハライドペロブスカイト太陽電池の材料・デバイスの設計指針を与えると同時に、熱電素子を始め、他のデバイスへの波及効果も期待され、有機・無機薄膜エレクトロニクスにおいて価値ある業績であると認める。
最終試験の要旨	調査委員会の行った最終試験に合格した